

「病院の実力「心臓病」
医療機関別2022年治療実績
(読売新聞調べ)

医療機関名	冠動脈バイパス手術 (件)	心臓カテーテル治療 (件)	緊急治療 (件)	心臓弁膜症手術 (件)	心房細動のカテーテルア ブレーション治療 (件)
榊原記念	277	1062	315	355	1038
順天堂大	198	399	64	231	241
東京女子医大	123	310	79	122	299
綾瀬循環器	109	456	161	83	111
イムス葛飾ハートセ	99	383	151	97	344
三井記念	98	343	112	39	166
イムス東京葛飾総合	81	303	174	50	160
ニューハート・ワタナベ国際	73	138	19	430	130
帝京大	61	395	134	81	70
虎の門	53	294	61	141	118
日大板橋	52	322	146	35	324
慶応大	51	210	20	122	218
昭和大江東豊洲	44	421	99	130	365
杏林大	44	380	137	55	247
東京医大	※42	325	—	21	306
順天堂大練馬	40	248	73	28	146
練馬光が丘	39	258	86	22	33
済生会中央	38	221	96	25	46
聖路加国際	36	398	110	90	101
市立青梅総合医療セ	35	333	161	26	235
東邦大大森	32	360	104	78	306
東京蒲田	32	303	91	4	124
東京大	31	332	65	111	263
国際医療福祉大三田	29	93	11	24	115
日本医大	29	337	164	39	404
東京医科歯科大	26	234	47	46	279
東京西徳洲会	25	74	5	27	89
東海大八王子	24	280	75	9	—
国立国際医療研究セ	24	258	90	30	70
大森赤十字	18	251	108	16	22
東邦大大橋	16	321	103	125	230
板橋中央総合	15	302	111	12	47
公立昭和	12	328	88	18	189
心臓血管研究所	11	560	124	24	353
日本大	11	252	66	14	136
NTT東日本関東	11	224	69	14	85
国・災害医療セ	10	253	106	12	437
東京女子医大足立医療セ	9	213	69	25	49
河北総合	4	225	76	6	86
みなみ野循環器	0	348	141	0	229
西東京中央総合	0	186	46	0	0
慈恵医大第三	0	158	74	0	1
江東	0	135	15	0	76
都立豊島	0	100	34	0	101
日野市立	0	48	18	0	0
昭和大	—	456	127	—	285
日赤医療セ	—	330	63	—	96

「国・」は国立病院機構、「セ」はセンター、「—」は無回答または不明。
※複合手術は含まず

病院の実力

カテーテル負担軽く

今回は心臓病を取り上げる。一覧表には、2022年の手術やカテーテルを使う治療の実績を示した。拍動を続ける心臓の細胞に酸素や栄養を送るため、心臓

心臓病

「冠動脈バイパス手術」は、患者の別の部分から採取した血管を、狭くなったり詰まったりした部分を迂回する形でつなぎ、血液の新しい通り道

を作る。「心臓カテーテル治療」は、手首や脚の付け根から細い管(カテーテル)を入れ、ステントと呼ばれる金網状の筒を入れるなどして血管を広げる。胸を切開する手術と比べ、体への負担が軽いことが利点

が基本となる。心房細動は、血液が流れ込む心房という部屋が小刻みに震える病気で、放置をすると血の塊ができて脳梗塞につな

る。冠動脈の中が狭くなるのが狭心症、詰まるのが心筋梗塞だ。

を覆う形で冠動脈が走っている。冠動脈のなかから細い管が狭心症、詰まるのが心筋梗塞だ。

血液を肺や全身に送り出す心室の入り口には、血液の逆流を防ぐための心臓弁がついている。「心臓弁膜症」は、加齢などで弁がうまく開閉できなくなる病気で、血液が逆流して心不全を起す恐れがある。弁を人工物に取り換えたり、形を整えたりする手術

治療法が複数あるため、医師の説明をよく聞いて選択することが望ましい。

全国の調査結果は17日の「安心設計」面に掲載しました。